

目 次

§ I	ベースと被膜	1
I	要 旨	1
II	ベース材料	1
1.	ベース材料として具備すべき性質	1
2.	ベース材料の種類	1
III	コーティング（被膜）	3
1.	被膜の具備すべき性質	3
2.	コーティングシートの種類	4
3.	コーティングシートの検査要領	4
§ II	スクライブ作業工程	6
§ III	型 付 け	7
I	要 旨	7
II	各種の型付け法	7
1.	ジアゾ法	7
2.	SKコート法	8
3.	印刷移写法	8
§ IV	器具と針先	9
I	要 旨	9
II	器具の種類とその用途	9
1.	透 写 机	9
2.	スクライバー	13
3.	補助器具	18
4.	研磨用器具	20
III	針先の種類と形状及びその用途	25
1.	材 料	25
2.	針先の形状及びその用途	25
3.	針先の成形	27
4.	針先の仕上げ研磨	28
IV	器具と針先の手入れ及び管理	29
1.	スクライバー	29
2.	針 先	29
3.	薬 品 類	30

§ V スクライブの技法	31
I 要 旨	31
II 作業要領	31
1. 内図郭の展開及びレジスターマーク	31
2. 色別分版スクライブ	32
3. 写真植字貼込法	34
4. 接合と整飾	35
III 検 査	35
1. スクライブネガによる法	35
2. SKコートによる法	36
§ VI 写真植字作業	40
I 要 旨	40
II 植字作業	40
III 写真植字の級数	40
§ VII スクライブ原版の管理	42
I 要 旨	42
II スクライブシートを取扱い	42
III スクライブ原版の保管	42
§ VIII スクライブ修正法	44
I 要 旨	44
II 修正法の分類と作業要領	44
1. 修正法の選択条件	44
2. スクライブ原版シートに直接行なう修正法	44
3. フォタクトスクライブによる修正法	45
4. 修正ニスの条件と種類	47
§ IX フィルム修正法	49
I 要 旨	49
II フィルムポジ原版の修正	49
§ X 今後の問題点	50
1. 被 膜	50
2. ベ ー ス	50
3. 器 具	50
4. 方 式	50